

お

地域にはばたく市民パワー！



ところざわ倶楽部「広場」

所沢市民大学修了者の会 広報紙

2024年1月号（第177号）

発行責任者 松尾 基昭



～新年、明けましておめでとうございます～

事業部長 野口 喜美夫

2023年は、コロナの騒ぎが収まったかと思うと、近年、稀に見る猛暑が日本列島を覆い、長い“真夏”が続きました。やっと秋が来たと思ったらアツという間に過ぎてしまった感があります。

コロナにしても猛暑にしても、いずれも、日ごろの健康管理の大事さを実感した一年でした。

さて、新しい体制となって17期がスタートしての初めての正月を迎えました。

これからは松尾会長の基本方針のスローガンである「持続可能な仕組みづくりに向けて」を念頭に、各種事業の企画・運営を心掛けてまいります。

「ところざわ倶楽部」として、人と人の心の触れ合いやコミュニケーションを大切にしたいと思っています。参加した方たちが喜ぶ、楽しく思ってもらえるイベントを実施したいと思いますが、勿論、上滑りの面白さではなく、参加者の立場に立った面白さを追求して行きたいと考えます。

然し乍ら、一番大切なのは会員の皆様と運営する私たちが、一体となりそのイベントを実施して真に面白い・楽しいと思えることではないでしょうか。私たちの“熱気”無くしてイベントの盛り上がりは難しいと思っています。そういった意味で、本年も各企画へのご参加・ご協力を心よりお願い申し上げますとともに、新春にあたり会員皆様方のご発展を心より祈念致します。

本年もよろしくお願い申し上げます。

所沢市長選で小野塚候補が 15,795 票もの大差で勝ったのは？

傍聴席 平塚 今朝人

2023年11月9日に東京新聞がデジタル版記事の解説した一部分を、以下に引用します。

【所沢市長選 30代の投票率が大幅増 前回比10ポイント 子育て世代の関心反映 全体の投票率も38.80%で、前回は6.81ポイント上回る大幅アップだったが、年代別では30代が突出。30～34歳では前回は9.55ポイント上回る29.13%で、特に女性は10.71ポイント増の32.0%だった。35～39歳も10.24ポイント増の33.98%で、男女とも前回は10ポイント以上、上回った。】

◆この引用部分への私のコメント

30歳代世代の投票率増加による票数増は？
2023.1.1市の年齢別人口統計から計算すると、
*30～34歳男女は、18,799票×0.0955=1,795票
*35～39歳男女は、20,335票×0.1024=2,082票
合計3,877票の増となります。

小野塚候補は、15,795票の差で勝ちましたが、3,877票全てが小野塚候補だったとして、 $3,877 \div 15,795 = 24.54\%$ 約1/4なのでかなり大きい割合となりますが、しかし約3/4の $15,795 - 3,877 = 11,918$ 票については、この引用記事だけでは説明できません。

◆私が考える15,795票もの大差になった票の動き

前回4年前の市長選は、ガチに保守系と革新系がぶつかった選挙だったと思いますが、しかし革新系に棄権票が多かった気がします。今回は、泉房穂氏の個性の強い応援で目覚めたように感じます。

*東京新聞の記事は正しいのですが、何かモヤモヤ感が残ります。

前回と今回の市長選で考えた各候補者の票数の動きについて

	候補者名他	前回2019年	今回2023年	投票率増
	投票率	31.99%	38.80%	✦6.81%
	当日有権者数	286,373	287,991	19,612 = 287,991 × 6.81%
当選	藤本正人	53,812	41,477	-12,335
	並木まさよし	36,351		
		36,351	✦19,612	= 55,963
当選	小野塚勝俊		57,322	
	藤本正人		41,477	= Δ15,795
	杉田まどか		12,041	

前回投票しなかった革新系19,612票が小野塚勝俊に入れた

藤本正人の減った票が全て杉田まどかに行った

革新系票(リベラル・立憲・共産・無党派):小野塚勝俊 ✦ 小野塚勝俊を支援した泉房穂の演説が革新系の人達に届いた

何故15,795票もの大差がついたのか？上の表を簡単に説明すると(敬称略)

1. 藤本正人の減った票が全て杉田まどかに行った
2. 前回投票しなかった革新系19,612票が小野塚勝俊に入れた
3. 保守系票(自民・公明支持者):藤本正人 & 杉田まどか
4. 革新系票(リベラル・立憲・共産・無党派):小野塚勝俊
5. 小野塚勝俊を支援した泉房穂の演説が革新系の人達に届いた

結果、私としては、非常にスッキリした気分になりました。



新旧市長レポ

傍聴席 中原 幹男



今年10月の所沢市長選挙で、巷では予想外の結果となり、小野塚新市長が誕生しました。「巷では」とは、票が競り合うのではどの街のうわさだったことです。市議会議員の間でも、職員の間でも、まさか交代するとは思っていなかったとの声が聞かれました。票の分析は、傍聴席平塚さんの投稿をご覧ください。

◆10月28日(土) 藤本市長は、航空公園所沢市民フェスティバルの開会式で、議員や職員、市民を前に、これが最後ですとやや寂しげに挨拶していました。その後、どうされているのでしょうか。

◆11月26日(日) 小野塚新市長は、公約の「市長タウンミーティング」第1回を開催しました。テーマは、「子ども・子育て」。参加した傍聴席会員によると、会場の市役所8階大会議室は、200名席が満員になり、20名近くが子育て実態の切実な発言をして時間が足りなかったそうです。

◆12月1日(金) 小野塚新市長が12月市議会冒頭で就任挨拶をしました。市議会の傍聴席は満員で、入りきれない人が100名ほど議会ロビーのモニター画面前に集まって、議長挨拶を聞いていました。しかし、市長の挨拶が終わるとほとんどの傍聴者は席を立ってしまったようです。市長の挨拶は、手元の原稿を見ながらの慎重に丁寧なもので、やや、訴える気持ちが伝わりにくかったように感じました。内容は、公約に対する経過報告でした。

◆12月23日(土) 第2回タウンミーティングが「高齢者」をテーマ(「介護」を除く)に開催され、用意された220席を上回り、立ち席が目立つほどでした。

第1回の反省にもとづき、出席者には発言券付入場券が配られ、半券番号の抽選での発言受付となり、制限時間3分、原則一言一答で、138人の発言希望者中17人との応答が繰り返されました。今回質問はアンケートやその他の方法で別の機会に担当部署で答えることにして、抽選当選者のみの意見や希望に対する市長見解を述べる形で進行されました。

冒頭の市長説明では、市長在任55日の報告がなされ、この間の市議会で議案すべてが可決されたこと、育休退園、市長給与3割カット、小中学校給食費無償化、などを実現し、65歳以上の高齢者は、市の人口の27.5%約95,000人で、元気な高齢者を支援していくとの内容でした。

その後、約1時間にわたり17人の発言に対し、市長が見解を述べました。発信者の意見・希望は、市内最後の金山町の銭湯が廃業するのを止められないか、となりの单身老人が倒れ入院見舞に行きたいのに個人情報保護の壁でできない、シルバー人材センターの営農に市民の参加推進、シルバー人材センターに仕事を増やしてほしい、老人憩いの家の風呂利用を再開してほしい、人助けのマッチングアプリ活用、公民館コミュニティルームの利用制限問題、敬老会の中止問題、男の料理教室の無料化、西武バスのシルバーパス、高齢者バス利用無料化、ところバス路線廃止で困っている、学校設備維持へのシルバー人材活用、臨時運転サービスなどの多岐にわたりました。これらに対して、市長は丁寧に返答していましたが、いずれも簡単ではないため、市長からは具体的な解決策まで含めて市長への手紙などで案を出すよう要望がありました。

ところざわ倶楽部の会員は、10名以上参加していたにも関わらず、みなさん選に漏れ発言できませんでしたが、シルバー人材センターの顔ぶれが多く、3人ほど当たって真剣に発言していました。

市長の市民の声を聞く姿勢は大変良いと思いますが、聞くポーズだけで終わることなく、良い形で政策に反映できるかしっかりとウオッチしていくと同時に、市民から具体的なアイデアを提言していくことが大事と感じました。また、新市長のもと市役所全体の姿勢が変わるか、よく見ていこうと思います。

次回のタウンミーティングは、1月28日「障がい者」をテーマに開催されます。

特別寄稿

4年ぶりの中国訪問記（その1）

アジア研究会 玉上 佳彦

コロナ禍のために中断していた中国への訪問が、昨年11月末から1週間上海・天津・北京をまわって4年ぶりに実現できました。今回はそれまでの経緯と実際の中国の状況について私が感じたこと、見聞したことを以下に報告します。

●ビザ申請に苦労

2019年までは、ビザ無しで15日間の中国滞在が可能であったため、多い時は年に4~5回の入国（出張）をしていましたが、現在は江東区有明の中国ビザ申請センターで必要書類を揃えて申請する必要がありました。中国企業の招聘状などの書類を揃えて申請するのですが、申請者が多いため3時間待ちでした。4営業日後にビザが発給されたのですが、なんと15,500円を請求されました。明らかに現在の日中関係の問題が背景にある意図的な意地悪をされているとしか思えませんでした。

●中国経済は低迷？

中国への入国は問題なくできたのですが、上海の街に出てみると、私がこれまで実感してきた上海の街の人出が少なく感じました。やはり、中国経済はあまり良くないのかなと感じました。上海の中国人の友人の話では、かなり深刻な経済状態だということです。日本のマスコミで報道されている通り2023年6月の中国の若年者（16~24歳）の失業率が21.3%という深刻な数値になっており、その後政府は発表を取り止めました。実際は50%超との試算もあるようです。

今回の訪問は、上海・天津・北京という大都会だけだったので、マスコミで報道されているような大手デベロッパーによる建設中止のビル群などを観ることができませんでした。しかし、地方都市では、かなり深刻な状況となっているようです。



人出が少ない陸家嘴金融街

●ITの進展には戸惑う

スマホとIDカードを連携したIT化が加速していることを実感しました。日常生活でのスマホ決済は勿論ですが、航空券や高铁（新幹線）の予約や決済は、日本国内で可能で、高铁の検札・乗車はIDカードで処理していました。但し外国人はパスポートでの電子チェックが必要でしたが以前のようなチケットの購入は不要でした。私も中国の銀聯カードを持っているので、現地での決済はできますが、日

本のような〇〇ペイの乱立はなく、アリペイとWeChatペイの2種だけで極めて使いやすいようにした。上海市内では流しのタクシーはなく、基本的にタクシーアプリで呼ぶことが当たり前です。例えば友人からのアプリ入力で、私のいる場所にすぐに何色の車のタクシーで、ナンバーと運転手名が即座にWeChatで連絡が来るという便利さでした。地下鉄もIDカードで改札を通ることができるようです。但し、そこら中に監視カメラが設置されているため、誰が今どこにいるかを常に監視されているようで、なんとなく怖いような気がしていました。

●監視カメラ数億台が設置されている？

4年前までは、北京の天安門広場にはパスポートチェックだけで入場できたのが、今回は事前予約制になっていて、予約なしでは入場できませんでした。事情を知らない中国人観光客も戸惑っていました。前日までにスマホでの予約が必要のため、今回は諦めましたが、広場の周辺や中には非常に多くの監視カメラが設置されていて常に行動が見張られているようで非常に不愉快な気持ちになりました。一説によると中国に設置されている監視カメラの総数は数億台といわれています。主要な交差点には各8台のカメラが設置されており、交通違反や事故対応に活用されているようです。ちなみに日本国内の監視カメラの総数は数万台といわれ、中国と比べると遥かに少ない数です。



監視カメラ

今回の中国訪問は、4年ぶりに会うことができた中国の友人や、天津の会社の元部下との交流がたいへん楽しく懐かしく、私を待っていてくれた友人との関係が継続できていることを実感できた1週間でした。

次回は、2月号か3月号の広場の紙面にて「4年ぶりの中国訪問記（その2）」として、EV（電気自動車の）の普及、高速鉄道のネットワーク、の拡大、改善されない交通マナー、天気予報に見られる領土拡大などについて報告します。

※※ 奇跡の公演『人魚姫』からの船出 ※※

ドラマティック・カンパニー 児新 喜美子

2023年11月19日、国際基督教大学で上演された《室内オペラ/人魚姫》を鑑賞した。斬新でありながら何処か北欧の香りもする笠松泰洋先生作曲『人魚姫』は、1時間17分(2,184小節)に及ぶ渾身の楽曲 // 指揮棒が振り下ろされると夜の海原を連想させるハープは波になり、渦巻き・漂う…そして第1ヴァイオリンの緊張感ある高い持続音が観客の意識を舞台に集中させていく…そこに第2ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロが濃密に重なり合う。この弦楽四重奏とハープの類い稀なハーモニーは複雑に纏れ合い解かれ…その1粒1粒に誘われ…深い深い海の底に惹き込まれていく…



ペトロさん ナタリヤさん 笠松泰洋先生
(2023/12/10 東京新聞より)

ウクライナ人のナタリヤ・ステパニャックさんのお声は美しくも一途な強い愛と純粹さを感じるソプラノ。同国在住の相手役、ペトロ・ラディコさんのそれは力強くもソフトに響くバリトン。彼らの若く艶やかな歌声は色彩に満ち・輝き・熱い。そのひたむきな情熱に魅了されていく。

広崎うらん氏による構想・演出は舞台全体を研ぎ澄まされた美意識で覆う。圧倒された。求め合い絡み合う手と手…それだけで官能の世界を描き切ったセンス // そして池田美佳氏のダンスとコスチュームのこの上ない美しさ…この世とあの世を自在に行ったり来たり…時に水の精になり…時に愛の化身となり…観客を惑わし夢へと誘う…

ある夜人魚姫は船上の王子に恋をした//すると突然嵐になり船は難破/海に放り出され気を失い沈みかける王子//雷鳴が轟き荒れ狂う海//人魚姫は壊れ散らばった無数の舟板を掻い潜り/命がけで王子を救い浜辺へ運び岩陰に隠れ

る//海底に戻った//が、もう一度お傍に…逢いたい…海より深く//舌を失い 歩く度びナイフにえぐられる痛さを受け入れ/人魚姫は人間になった//馬に乗り・踊り・愛し合い 束の間の幸せに酔う人魚姫//しかし王子はある日ある女性を命の恩人と錯覚し結婚を申し込む//人魚姫は叫びたかった…「貴方を救ったのはあの方じゃない!この私!」…

でも声が出ない… //そして人魚姫は結婚パーティーの夜 王子の寝室に向かう…

恋する人のため選択した“究極の愛の世界”に迷い込み・溺れ、オペラ『人魚姫』を堪能した。

この作品の結末はアンデルセン童話の原作とは異なっている。これに関し次のように先生は説明されている [この物語は終わりに近づくと急に説教染みる/アンデルセンは社会的に不適応な性格でアニミズム的な世界観を持っていた//この時代は教会が本の出版決定権を握っていたため宗教的理由で残酷な結末は許可されず、すれすれの生活をしていた彼は出版許可を得る為そこを書き換えたと推察される] / 更に「今回の結末は他の書物も調べた上のことであり、決して思いつきではありません」とお話されている。

バリトンのラディコさんは11月上旬漸く出国が決まり多くの国を経ての来日。先生はお二人と度々連絡が取れず居住先不明時期もあり生存の有無まで危惧されていた。

そしてこの公演には先生のお人柄と幅広いご人脈：岩切ICU学長 / セルギー駐日ウ.特命全権大使 / 松田 駐ウ.日本国特命全権大使 // 気鋭のクリエイター岡本昌也氏 / 松木詩奈氏 / ICU 照明委員会他多くの方々の想いが開催成功に向け結集されていたことを知った。

上演後の会場は私がこれ迄経験したことのない“控えめな熱気”と“善意の結晶”である《奇跡の公演》を祝う拍手に包まれていた。幼な子まで巻き込む不条理な紛争は今も各地で続く。困難に向き合い公演まで漕ぎ着けた先生。

このオペラが日本国内で、ナタリヤさんの故郷で上演され、“平和な世の中になる船出”となる事を深く願い祈らずにははいられない。

最後に、貴重な機会を様々提供して頂いている [ところざわ倶楽部] と お忙しい中 長きに亘りドラマティック・カンパニーをご指導下さる笠松先生に、改めて心から感謝申し上げます。

サークル活動報告

リニア新幹線実験線を見学して

地球環境に学ぶサークル
芝間 伸剛

地球環境に学ぶサークルでは、「所沢の自然と農業サークル」に便乗し、昨年 11 月 9 日日帰りバス旅行で山梨県を訪問しました。午前中は、紅葉に彩られた「西湖いやしの里根場」を散策し、昼食後バスの中では、環境に関するクイズなどを行い、正解者には景品を出して大いに盛り上がりました。そして当日のメインイベントである「リニア見学センター」を訪れました。

2027 年開業を目指す「リニア中央新幹線」は、JR 東海が 2014 年に着工した東京と名古屋を結ぶ新路線で、大阪までの延伸を目標にしています。この新幹線は、超電導磁石を使って車体を浮上させて走行し、最高時速は約 500 キロメートルと従来の東海道新幹線の 2 倍近くになり、東京・品川から名古屋までの所要時間は現在の約 1 時間 30 分から 40 分に短縮される見通しです。リニア新幹線は、日本の鉄道技術の最先端プロジェクトですが、その実施にはさまざまな課題とデメリットが存在しています。



「リニア見学センター」の施設の見学中に、トンネル内から低重音と共に飛び出してきた試験走行のリニア車両が、想像をはるかに超えるスピードで走り過ぎていく姿を目の当たりにして感嘆するとともに、多くの問題点があることをあらためて感じました。最近の報道では、未着工区間の工事着手時期が定まらず、運転開始「2027年」という表記が、「2027年以降」に変更されました。その進捗に注目していきましょう。



「まさかの市長交代、変化の時代」

傍聴席 石堂 智士

春の市議選は、元職を含む新人が 3 分の 1 を占める新旧交代の結果となりました。3 月は市議選アンケートの作成、4 月はアンケート結果チラシの配布、5 月は市議選結果の検討、6 月は市議選についての自由討論と市議選テーマに 4 カ月間ほど活発な例会を楽しみました。7 月は来年 5 月開始予定の通年会期制を学習して、夏休みを迎えました。9 月は 10 月の市長選をテーマに、藤本市長の 3 期 12 年の実績評価と新規の杉田氏、小野塚氏の紹介を行いました。10 月は赤川議員、中井議員との意見交換会を実施した後、残りの時間で市長選直前の雰囲気の中で活発な自由討論会を行い、珍しい話がいろいろ聞けました。この時点では、多くの方が現役有利と感じていました。11 月はまさかの小野塚新市長の誕生で、平塚氏が驚きの市長選結果分析を披露してくれました。現役有利と思われた所沢市長選ですが、市民の不満を拾い上げて投票率アップにつなげた新市長の勝利となりました。引継ぎ後、新市長は初登庁で育休退園の廃止を発表しました。また、12 月 1 日の 12 月市議会初日に傍聴席に入りきれないほど市民 100 名が来場しました。新市長への市民の期待は大きいものを感じました。

新市長は、スピード感ある市政と市民が主役のマチをつくることの 2 つを宣言しました。皆さん、新しい市政に期待しましょう。

先輩から引継ぎ、細々と続けてきました市政を傍聴する珍しい活動が、選挙の年に盛り上がったことは、私にとって初めての体験になりました。入会するまでは、政治に近寄らない人間でしたが、市民大学で学び、傍聴席で学び、仲間と触れ合う中で、いつのまにか成長したような気がします。世界も、日本も、戦争ではなく、平和が求められる、変化の時代が来ることを夢見て、皆さんと一緒に進みたいと思います。

サークル活動計画

興味のある活動に参加してみませんか？

1. アジア研究会 (玉上 佳彦 090-2497-1076)

1月17日(水) 14:30~17:00 中央公民館8・9号室

玉上会員による「最新中国状況」報告

17:00~19:00 新年会 於:中華料理「福龍」

2月21日(水)予定 13:00~16:00 中央公民館8・9号室

テーマ:未定

2. 楽悠クラブ (田村 健一郎 2949-3434)

1月16日(火)13:15~16:30 中央公民館3階8・9号学習室

「ジャズ、フォーク、ミュージカル、映画音楽などを楽しむ」

17:45~19:45 新年会 於:中華、四川料理「離宮」

2月20日(火)13:15~16:30 中央公民館3階8・9号学習室

ロシアニ歌劇「セビリアの理髪師」(2:30) 他

3. 食を通して所沢を知る会 (吉田 麗 090-6790-9107)

1月23日(火)10:00~12:00 フラット

2024年「食トコ」活動計画書作り

2月27日(火)10:00~13:00 むい食堂

食トコ 新年会

4. 地球環境に学ぶ (芝間 伸剛 080-5453-0117)

1月23日(火)9:00~11:00 月例会 新所沢東公民館

今年の抱負、今年学びたいことの意見交換

2月27日(火)9:00~11:00 月例会 新所沢公民館

13:30~15:00 出前講座 新所沢公民館

「ゼロカーボンシティ所沢の現況&これから」

※参加者募集(参加希望者多数の場合は先着順)

5. 所沢シニア世代地域デビュー支援の会 (田口 元也 090-9820-5668)

1月10日(水)13:15~15:00 中央公民館1階 学習室1号

サロン「ひよこ塾」(定例会)「100歳時代をどう生きる?」

—今年1年の抱負を語ろう—

<SP スマイルパイレーツ練習日> どなたでも見学大歓迎!

1月13日(土)13:30~16:00 中央公民館2階 学習室6号

1月27日(土)13:30~16:00 生涯学習推進センター 多目的室

6. 所沢の自然と農業 (稲村 洋二 090-5530-4703)

1月11日(木)13:00~15:00 定例会 新所沢公民館学習室1号

1月13日(土)9:00~12:00 伊東農園枯れ枝拾い

1月16日(火)9:30~11:30 柳瀬荘黄林閣ボランティア作業

1月20日(土)9:00~12:00 伊東農園落ち葉掃き

1月24日(水)9:30~12:00 トトロ21号地落ち葉掃き

1月26日(金)9:30~11:30 柳瀬荘黄林閣ボランティア作業

7. 野老澤の歴史をたのしむ会 (佐野 喜代子 2925-4144)

1月25日(木)9:30~ 中央公民館料理講習室

所沢の郷土料理講習 詳細未定(会費を含め)

講師 小林ヒデ子(食育インストラクター)

2月1日(木)9:20~ 西武鉄道西所沢駅2番ホーム集合

所沢七福神めぐり 午前中の約3時間コース

海蔵寺(毘沙門天)から永源寺(弁財天)まで5寺めぐり

8. ドラマティック・カンパニー (高橋 信行 090-9393-6238)

1月13日(土)10:00~12:00 中央公民館学習室3号

シェイクスピア原作戯曲「ヘンリー6世」

(松岡和子訳・ちくま文庫)

場所を移動して新年会

1/20(土)、2/3(土)、2/17(土)、時刻、場所、事項いずれも同内容にて開催

9. 懐かしの映画・鑑賞会 (二上 拓夫 080-1250-6151)

1月23日(火)10:00~12:30 西新井町会館

喜劇「男はつらいよ」第30作~花も嵐も寅次郎~沢田・田中

季節の歳時記『疫病退散「まゆ玉飾り」』実施

2月13日(火) 洋画「ワルキューレ」ヒトラー暗殺計画

ドイツ軍の抵抗勢力があった事、ナチスの蛮行を終わらせる

10. 脳活サークル (加曾利 厚雄 2939-2308)

1月22日(月)13:30~ 中央公民館・学習室4号

内容:「百人一首」とカードゲーム体験で脳活

かるた読み手:安田好子様

2月26日(月)13:30~ 中央公民館・学習室9号

内容:「デジタルはシニアの大きな味方」講師:鶴野沢実豊氏

11. 傍聴席 (石堂 智士 2947-0835)

1月15日(月) 新所沢東公民館 研修室2号

テーマ:「総会と来期計画の自由討論」

総会は、今後の運営費をどうするか、決めたいと思います。

例会は、今期計画の検討です。各G学習のテーマなど。

次回:2月19日(月)

12. 民話の会 (仲山 富夫 090-3902-0283)

1月19日(金)10:00~13:00 こどもと福祉の未来館

3号室(3階)

*今年度は「民話の会」の各「話本」を順次取り上げて、読み合わせを行いスキルアップを図ります。

今月は『たにしのやせ我慢』を読み合わせします。

2月16日(金) こどもと福祉の未来館 定例会

13. ITサロン(ところざわ倶楽部) (玉上 佳彦 090-2497-1076)

1月10日(水)予定 13:00~16:00 新所沢公民館 学習室6号

1月31日(金)予定 13:00~16:00 新所沢公民館 学習室5号

2月19日(月)予定 13:00~16:00 新所沢公民館 学習室5号

2月28日(水)予定 13:00~16:00 新所沢公民館 学習室5号

理事会報告 (総務部 中原幹男 080-4151-1045)

- 12/11 第17期第1回理事会を開催 理事の担当未定分を決定 今期方針として、倶楽部の持続可能な仕組みづくり、サークル訪問、市民大学との連携強化、対外PRに力を入れます。

- 堀倫邦市民大学第31期企画委員長が出席され、第17期理事として活躍していただくことになりました。

- 次回 1/15 10:00~新所沢東公民館 講堂

川柳「九二」 作品発表 選 中島峯生

課題「バス」

ワゴン地図旅行気分を試乗する
 バス旅行隣が大事目を凝らす
 バスの旅伊豆に行きたい流す傷
 遠い日母が私とバスを待つ
 常連の仲間入りした深夜バス
 ワゴンバス必死に乗って路線維持

りんご好き 詔笛 峯声 海さとし 突拍子 縄文人

「自由題」

おやつ時ねらいを付けたババの分
 我が儘も押せば何とか味を占め
 厄年かケガで埋めたよあの痛さ
 温暖化寝不足気味のクマが増え
 ゴジラより怖いプーチン破壊王
 映画見てなんだか泣ける年かいな

りんご好き 詔笛 峯声 突拍子 縄文人 海さとし

次回(第92回) 課題「弁当」そして「自由題」
 締切り日: 1月20日、担当中島まで、どなたでも
 宛先 mh-naka@jcom.home.ne.jp Fax 04-2928-1161



最近の報道における気象情報について

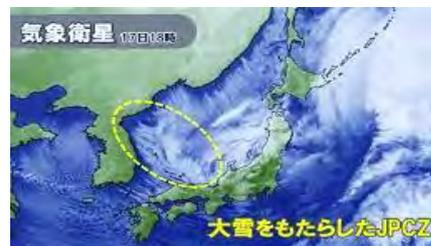
所沢の自然と農業サークル 千葉 悟 (気象予報士)

今年も春から夏にかけ、盛んに「線状降水帯」という言葉が使われていたので皆さんご記憶にあるかと思われます。気象の世界でも次々と新しい用語が生まれ理解に苦労されているかと思われます。この「線状降水帯」も最近このような現象が起きているわけではなく相当前から知られてはいましたが、観測やシミュレーション技術などが進歩したため公になってきた一例です。

季節が変わり冬になると例年クリスマス寒波がやってきて北陸、山陰などに大雪をもたらし交通渋滞や集落の孤立などが報道されます。テレビなどの解説でJPCZという気象用語が使われているのを聞いたかと。

日本海寒帯気団収束帯(JPCZ)といい北朝鮮の白頭山2744m(中国名:長白山)を左右に廻り込んだ冷たい風

が、日本海から熱と水蒸気をもらい合流、収束することで積乱雲の帯ができ、さらにその状況が続くことで降



雪量が多くなり災害を引き起こします。現象自体は決して新しいわけではありません。このように報道では次々と新しい用語が出てきますが冷静に現象を理解し、行動するよう心掛けていきたいものです。

編集後記

昨年は、世界が大きな試練を経験しました。コロナ禍がようやく終息しつつあり、経済回復の兆しも見え始めましたが、ロシアの軍事侵攻やイスラエルとハマスの衝突など、世界の平和と秩序は大きく揺らぎました。又、中国や北朝鮮をめぐるアジアの紛争の可能性の危機もあり、世界平和と安全保障の重要性を改めて認識させるものでした。

新年を迎え、私たちは内外の難題に直面しながらも、ところざわ倶楽部の活動を通じて、元気なシニアの集まりを創り出し、存在感を高め、情報発信を強化することを目指

しています。

今年の干支である辰年は、力強さや成功、新たな始まりやチャンスを象徴しています。この象徴的な意味を胸に、倶楽部の発展を願い、会員の皆様の活躍と健康を心から祈っています。これからも、ところざわ倶楽部は、皆様がワクワク感を持って参加できる場所であり続けたいと思います。一体感のある体制を目指し、皆様と共に新たな一年を送ることを楽しみにしています。

松尾 基昭:記